

札幌のサステナブルな人・モノ・コト Planasista



- 衣・食・住すべてに使える万能洗剤「自然洗剤パード」100ml 200円。
- オーガニックや無添加食材の量り売り。
- 1Fはショップ、2Fはイトインスペースに。寄贈書によるライブラリーで知識をシェア。
- 全国の無添加食品。ペーパーフードもある。
- 繰り返し使えるエコな生活用品。
- ドリンクは容器持参で50円オフに。2Fにはキッズスペースも併設。
- プラスチックフリーのコスメや吸水サニタリーショーツも。
- 右から代表の新谷さん、広報の坂田さん。酵素玄米ごはんの販売も人気で、今後は自家製のコンブチャや米粉スイーツも登場予定だそう。詳しくはSNSをチェックして。

Planasista
 プラナシスタ
 ☎011-518-7001
 札幌市中央区南1条西14丁目1-219
 北海TMMビル1・2F
 営業時間 15時自停より約2分
 11:00~18:00 休日・月曜
<http://planasista.com/>

お店が大切にしているのは、「地球にいいこと意識が高い」ではなく、「おもしろくて、暮らしを快適にしてくれる」ということを伝えること。広報の坂田さんは「環境保全活動が進むオーストラリアに留学したことや友だちの影響が、今の活動のきっかけになりました。まずは、知る。そして人とつながって思いや情報をシェアすると、楽しさが広がるはず」と話す。2階のイトインスペースでコーヒーを飲んだり、軒先で販売される野菜を購入するなど、日常の中で気軽に訪れられるのがうれしい。

プラスチックフリーとゼロウェイストをテーマに、繰り返し使える＆環境に配慮して作られた暮らしの道具を販売するPlanasista。2021年8月には、約3倍の広さの店舗へ移転し、持参した容器に必要な分だけを購入できる量り売りもスタート。ナッツやドライフルーツ、オートミールなどのほか、調味料や洗剤の量り売りもあり、取り扱う商品はどれも環境と人にやさしいものばかり。「量り売りを入口に、人と人、そして地域とつながる場所になれば」と代表の新谷敏敏さんが話す通り、エンカルのためのワークショップや子ども用品の交換会、寄贈書によるライブラリーなど取り組みは多岐にわたる。エンカルの軸に、人やモノが集まり、様々な発見や体験のできる「コミュニティストア」になっている。

SDGsとは SDGsについて詳しくはコチラ!

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略で、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。



みんなが心地よく暮らせる札幌へ 小さな行動チェックリスト

私たちの日々のなにげない行動が、実はSDGsにつながっています。一人ひとりが気軽に実践できる行動リストから、できることをやってみよう。

THEME

買いもの

普段の買いものときにできること。

Point 1. ごみを出さない買い物の工夫を

まずは「ごみを出さない」ようにするのが、ごみ問題に取り組むスタート地点。少し買い物を工夫をして、ごみの発生を抑えよう。



ポイント

- ▼量り売り
持参した容器に必要な分だけを購入できるので、ごみとなる包装容器とともに余剰も省ける!
- ▼詰め替え用を買う
包装容器に使われているプラスチック量の削減になります。
- ▼余分な包装を避ける
過剰包装や個包装は、ごみが増えてしまう大きな要因。
- ▼買いだめをしない
過剰なストックは無駄遣いを生み、食品は使いきれずにごみに。

Point 2. お気に入りを買って、長く愛用する

すぐに新しいものを買わずに長く愛用すること、モノを必要以上に買わないことを心がけよう。なにより、好きなものを大切にしながら暮らすことは、とても気持ちがいいはず!

- お気に入りを見つける
- 長持ちする商品を選ぶ
- モノを大切に扱う
- 壊れたら修繕して使う



Point 3. リユース商品は、エコ&オトク!

家具や日用品、洋服は、中古品を購入したり、レンタルするのもおすすめ。製品を作る際に消費される資源を節約でき、廃棄物を減らすことができます。そして、新品を購入するよりも経済的! おさがりを無償で譲り合う「ギフトエコノミー」もぜひ身近な人と試してみてください。



Point 4. マイバッグ・マイボトル・マイカトラリーを持参する

買いものときは、マイ〇〇を忘れずに! レジ袋をはじめ、カフェでテイクアウトするコーヒーのカップ、コンビニでもらえるフォークやスプーンなど、家から持参すれば必要のないものをもらわないようにしましょう。



「使い捨て」を減らして海を守ろう

加工しやすく便利なプラスチックは約7割が「使い捨て」で、年間800万トンものプラスチックごみが海に流入。長く自然分解されず、やがて小さな粒子となって魚に取り込まれ、魚を食べる人間の体にたどり着くという不自然な循環に! 近ごろよく聞く「ゼロウェイスト」は、ごみが出てからどうするかではなく、ごみを出すこと自体を抑えようという考え方。必要な分だけ買う量り売りなどは、無駄や浪費も抑えられて、お財布にもエコなんです。

エシカル消費で環境・社会・人を思いやる

私たちを取り巻く社会的な問題を解決するには、一人ひとりの「思いやり」が大切! 環境はもちろん、社会や地域・人を思い、エシカル(倫理的)に買い物をすること、日常のちょっとした思いやりが、未来を変える力になるはず。

Point 5. 地球と人にやさしい製品を買う

生産・運搬をする際に環境負荷の少ない製品を選ぶほか、社会や人に配慮した商品を選ぶのもよりよい未来への手がかり。モノが作られる際の背景を知ること、選ぶ尺度を自分の中に持とう。

ポイント

- フェアトレードの製品を購入して、人と国の不平等をなくそう
- 自然由来の原料で作られた製品で、環境にも自分にもやさしく
- 生産の際に有害物質を出さない製品で、地球を守ろう
- 省エネで生産・運搬された製品で、CO2排出量を抑えよう
- 再生原料が使われたアップサイクル製品で、ごみを減らそう
- 被災地のものを買って、被災地を応援
- 地元産のものを買って、地域経済に貢献



知っておきたいサステナブル認証!



FSC®認証
環境・地域・人に配慮した「責任ある森林管理」の規格を満たした木材製品



エコリーフ認証マーク
原材料の採掘から、製造・流通・廃棄に至るまで環境情報を開示



エコレールマーク
CO2排出量の少ない貨物鉄道で運搬